

これは実践の一例です。教科等の実態や学校の実情に合わせて定めてください。

観点別学習状況の評価の 実践例

令和4年 2月

福島県教育センター 教員研修チーム

観点別学習状況の評価の3観点

学習指導要領
上の資質・能力

知識及び
技能

思考力、判断力
、表現力等

学びに向かう力
、人間性等

観点別学習
状況の評価

知識・
技能

思考・判断
・表現

主体的に学習
に取り組む態度

感性、思いやり
など

目標標準拠評価（絶対評価）

個人内評価

各教科で評価計画を作成（中学校外国語科の例）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価資料 1	中間テスト 25点満点	中間テスト 25点満点	授業中の言語活動 20点満点
評価資料 2	期末テスト 25点満点	期末テスト 25点満点	スピーキングテスト 40点満点
評価資料 3	スピーキングテスト 25点満点	スピーキングテスト 25点満点	ライティングテスト 40点満点
評価資料 4	ライティングテスト 25点満点	ライティングテスト 25点満点	
計	100点満点	100点満点	100点満点

評価の実際 中学校外国語科 「思考・判断・表現」の例

B: This article is interesting.

A: Yes. Article wrote, “AI products will change our lives in the future.” I think so, too. AI has changed our lives now, not only in the future. I using AI in my smart phone. It give my favorite songs.

ペアでやり取りをし、友達と意見交換をすることができる→B

自分の考えたことや感じたことなどを理由とともに述べている→A

→ 理由とともに述べているので20点/25点満点「A」と判断

評価の実際（生徒Aの素点）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価資料 1	中間テスト 10/25	中間テスト 15/25	授業中の言語活動 20/30
評価資料 2	期末テスト 15/25	期末テスト 15/25	スピーキングテスト 35/35
評価資料 3	スピーキングテスト 20/25	スピーキングテスト 20/25	ライティングテスト 30/35
評価資料 4	ライティングテスト 15/25	ライティングテスト 15/25	
学期評価	60/100	65/100	85/100

各教科で共通設定する校内の評価の目安

評価の目安の例

A・・・75%程度以上

B・・・75%程度～45%程度

C・・・45%程度未満

評価の実際（生徒Aの評価）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価資料 1	中間テスト 10/25→b	中間テスト 15/25→b	授業中の言語活動 20/30→b
評価資料 2	期末テスト 15/25→b	期末テスト 15/25→b	スピーキングテスト 35/35→b
評価資料 3	スピーキングテスト 20/25→a	スピーキングテスト 20/25→a	ライティングテスト 30/35→b
評価資料 4	ライティングテスト 15/25→b	ライティングテスト 15/25→b	
学期評価	60/100→B	65/100→B	85/100→A

観点の解釈

A=「十分満足できる」状況と判断されるもの

B=「おおむね満足できる」状況と判断されるもの

C=「努力を要する」状況と判断されるもの

評定の解釈

- 5=「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの
- 4=「十分満足できる」状況と判断されるもの
- 3=「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
- 2=「努力を要する」状況と判断されるもの
- 1=「一層努力を要する」状況と判断されるもの

観点別学習状況の評価と評定の整合

中学校・高等学校

「A A A」ならば「4または5」が適当

「B B B」ならば「3」が基本

「C C C」ならば「1または2」が適当

参考 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 国立教育政策研究所

観点別学習状況の評価と評定の整合

評定は観点別学習状況の評価を総括した数値を示す。(「指導と評価の一体化」p16より抜粋)

方法1 A , B , Cの数を基に総括する。

例 「A B B」ならば「B」と総括

「A A B B」ならば「A」か「B」と総括

総括の仕方は各学校において決める。

観点別学習状況の評価と評定の整合

評定は観点別学習状況の評価を総括した数値を示す。(「指導と評価の一体化」のための参考資料より抜粋)

方法2 A , B , C を数値に置き換えて総括する。
例 「A=3」「B=2」「C=1」とし、Bの範囲を1.5~2.5と設定する。「A B B」なら平均値 $\div 2.3$ となり、総括の結果「B」となる。

観点別学習状況の評価と評定の整合

A B Cの数の組み合わせから適切に評定することができるようあらかじめ各学校において決めておく必要がある。

参考 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 国立教育政策研究所

校内で設定する組み合わせの例

観点1	観点2	観点3		観点1	観点2	観点3	合計	平均値	評定5	評定4	評定3	評定2	評定1
A	A	A		3	3	3	9	3.00	5	4			
A	A	B		3	3	2	8	2.67	5	4			
A	A	C		3	3	1	7	2.33		4	3		
A	B	B		3	2	2	7	2.33		4	3		
A	B	C		3	2	1	6	2.00			3		
A	C	C		3	1	1	5	1.67			3	2	
B	B	B		2	2	2	6	2.00			3		
B	B	C		2	2	1	5	1.67			3	2	
B	C	C		2	1	1	4	1.33			3	2	
C	C	C		1	1	1	3	1.00				2	1

校内で設定する評定境界の例

評 定	5	4	3	2	1
基準得点	255点以上	254点~ 225点	224点~ 120点	119点~ 60点	59点以下
評定境界	(85%)	(75%)	(40%)	(20%)	

総括の実際（生徒Aの評定）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学期評価	60/100→B	65/100→B	85/100→A
総括	「B」「B」「A」 210/300 (70.0%) →「3」		

評定	5	4	3	2	1
基準得点	255点以上	254点～ 225点	224点～ 120点	119点～ 60点	59点以下
評定境界	(85%)	(75%)	(40%)	(20%)	

総括の実際（生徒Aの評価評定）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学期評価	60/100 → B	65/100 → B	85/100 → A
総括	「B」「B」「A」 210/300 (70.0%) → 「3」		

観点1	観点2	観点3		観点1	観点2	観点3	合計	平均値	評定5	評定4	評定3	評定2	評定1
A	A	A		3	3	3	9	3.00	5	4			
A	A	B		3	3	2	8	2.67	5	4			
A	A	C		3	3	1	7	2.33		4	3		
A	B	B		3	2	2	7	2.33		4	3		
A	B	C		3	2	1	6	2.00			3		
A	C	C		3	1	1	5	1.67			3	2	
B	B	B		2	2	2	6	2.00			3		
B	B	C		2	2	1	5	1.67			3	2	
B	C	C		2	1	1	4	1.33			3	2	
C	C	C		1	1	1	3	1.00				2	1

通知表における生徒Aの評価評定

観点別学習の状況の評価

「知識・技能」 /B/

「思考・判断・表現」 /B/

「主体的に学習に取り組む態度」 /A/

評定 「3」

生徒及び保護者との共有の例

年度初めや各学期の初めに評価計画を配布し、目標と方法を共有する。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価資料 1	中間テスト 25点満点	中間テスト 25点満点	授業中の言語活動 20点満点
評価資料 2	期末テスト 25点満点	期末テスト 25点満点	スピーキングテスト 40点満点
評価資料 3	スピーキングテスト 25点満点	スピーキングテスト 25点満点	ライティングテスト 40点満点
評価資料 4	ライティングテスト 25点満点	ライティングテスト 25点満点	
計	100点満点	100点満点	100点満点

生徒及び保護者との共有の例

通知表配布時に通知表の見方を配布する。

見方1 通知表配布の意義

見方2 A B Cの解釈

見方3 1 2 3 4 5 の解釈 など

参考資料

- 「指導と評価の一体化」のための学習
評価に関する参考資料

国立教育政策研究所 令和2年3月（小・中学校編） 令和3年8月（高等学校編）

- 高等学校における観点別学習状況による
評価の改善について（通知）

3教高第1358号 令和3年12月9日